

# 第77回日本小児神経学会近畿地方会 プログラム

【日 時】2025年10月11日（土）

\* 近畿地方会 11時45分開始

\* ランチョンセミナー 12時40分～13時30分

「SMA薬剤選択の実際」

木水 友一（大阪母子医療センター 脳神経内科）

「スピンラザ 最新情報 Up to Date」

竹島 泰弘（兵庫医科大学 小児科学）

共 催：バイオジェン・ジャパン株式会社

\* スイーツセミナー 14時40分～15時30分

「デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対する遺伝子治療：  
新たな治療選択肢としての展望と課題」

李 知子（兵庫医科大学 小児科学）

共 催：中外製薬株式会社

\* 総会 16時20分～16時30分

\* 特別講演 16時30分～17時30分

「てんかんネットワーク病態 update」

松本 理器（京都大学大学院医学研究科 臨床神経学）

## お問い合わせ

日本小児神経学会近畿地方会事務局

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町3番地

シュライククリエイティブセンター201号

株式会社プラスエス・アカデミー内

Tel：072-275-5723 Fax：072-275-5724

E-mail：kjscn@plus-s-ac.com

<https://www.plus-s-ac.com/kjscn/>



# プログラム

開会 11:45 ~ 11:50

会長：丸山あずさ（兵庫県立こども病院 神経内科）

## 一般演題 免疫性脳炎

---

座長 豊嶋 大作（加古川中央市民病院 小児科）

---

11:50 ~ 12:30

### 1. 視神経炎の自覚症状がなく片麻痺・構音障害を主訴に来院した AQP4 抗体陽性 NMOSD の男児例

○末宗 和樹、國澤 久路、伊藤 立人、富岡 和美、石田 悠介、西山 将広、丸山 あずさ

兵庫県立こども病院 神経内科

### 2. 再発性 MOG 抗体関連視神経炎に対し、トシリズマブ投与が有効であった症例

○林 亜佳里<sup>2</sup>、濱田 周<sup>1</sup>、金 聖泰<sup>1</sup>、池田 那祥<sup>2</sup>、太田 瑞貴<sup>2</sup>、松丸 直裕<sup>2</sup>、池田 裕亮<sup>2</sup>、神納 幸治<sup>2</sup>、毎原 敏郎<sup>1</sup>

1. 尼崎総合医療センター 小児脳神経内科

2. 尼崎総合医療センター 小児科

### 3. 無治療で軽快した皮質性脳炎に続発して視神経炎を呈した抗 MOG 抗体関連疾患の一例

○相馬 健人<sup>1,2</sup>、西山 将広<sup>1</sup>、伊藤 立人<sup>1</sup>、石田 悠介<sup>1</sup>、永瀬 裕朗<sup>2</sup>、丸山 あずさ<sup>1</sup>

1. 兵庫県立こども病院 神経内科

2. 神戸大学医学部附属病院 小児科

### 4. 遺残する自閉的退行症状に対し rituximab の追加治療が効果的であった seronegative 自己免疫性脳炎の男児例

○西倉 紀子、北岸 弥寿朗、傍島 宏貴、西澤 侑香、丸尾 良浩

滋賀医科大学 小児科

—12:30 ~ 12:40 休憩—

## ランチョンセミナー SMA治療を考える

---

座長 西尾 久英 (神戸学院大学/社会福祉法人愛和会)

12:40 ~ 13:30

### 「SMA薬剤選択の実際」

大阪母子医療センター 脳神経内科 木水 友一

### 「スピラザ 最新情報 Up to Date」

兵庫医科大学 小児科学 竹島 泰弘

共 催：バイオジェン・ジャパン株式会社

—13:30 ~ 13:40 休憩—

## 一般演題 てんかん・中枢神経感染症・脳性麻痺

---

座長 石田 悠介 (兵庫県立こども病院 神経内科)

13:40 ~ 14:30

### 5. 神経型ゴーシェ病 (III型) に合併したてんかんに レベチラセタムが著効した幼児例

○中川 卓、本郷 裕斗  
姫路赤十字病院 小児科

### 6. 慢性期PET-MRIで左半球皮質に代謝亢進を認めた徐波睡眠期持 続性棘徐波を示すてんかん性脳症

○平崎 智也、山口 宏、相馬 健人、川村 葵、上田 拓耶、老川 静香、永瀬 裕朗  
神戸大学医学部附属病院 小児科

### 7. 二相性の臨床経過を辿った肺炎球菌性髄膜炎の1例

○濱本 麻希<sup>1</sup>、竹内 彩華<sup>1</sup>、山川 康平<sup>1</sup>、福岡 正隆<sup>1</sup>、温井 めぐみ<sup>1</sup>、井上 岳司<sup>1</sup>、  
九鬼 一郎<sup>1</sup>、石本 幸太郎<sup>2</sup>、馬場 良子<sup>2</sup>、國廣 誉世<sup>2</sup>、岡崎 伸<sup>1</sup>

1. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科
2. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科

### 8. B群溶血性連鎖球菌とヒトパレコウイルス5型の重複感染を 認めた超難治性てんかん重積の新生児例

○大久 一樹、竹田 洋子、秋定 博子、川口 達也、越智 聡史、大西 智子、  
榊原 崇文、野上 恵嗣  
奈良県立医科大学 小児科

## 9. 早産児ビリルビン脳症による難治の筋緊張亢進に対して バクロフェン髄腔内投与療法が奏功した1例

○前田 真範<sup>1</sup>、中川 智義<sup>2</sup>、井中 将吾<sup>1</sup>、篠崎 浩平<sup>1</sup>、田村 彰<sup>1</sup>

1. 和歌山県立医科大学附属病院 小児科
2. 大阪母子医療センター 脳神経外科

—14:30～14:40 休憩—

## スイーツセミナー

---

座長 井上 賢治 (滋賀県立総合病院 こども医療センター)

14:40～15:30

### 「デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対する遺伝子治療： 新たな治療選択肢としての展望と課題」

兵庫医科大学 小児科学 李 知子

共 催：中外製薬株式会社

—15:30～15:40 休憩—

## 一般演題 遺伝・先天性疾患

---

座長 中川 卓 (姫路赤十字病院 小児科)

15:40～16:10

### 10. 多数のカフェオレ斑を認め神経線維腫症1型との鑑別を要した LZTR1 遺伝子にバリエーションを認めた一例

○豊嶋 大作<sup>1</sup>、西田 浩輔<sup>1,2</sup>、西山 敦史<sup>1,2</sup>、青木 智彩子<sup>2</sup>、難波 栄二<sup>2</sup>

1. 加古川中央市民病院 小児科
2. 加古川中央市民病院 遺伝子診療部

### 11. 免疫調整療法を実施した抗Nax抗体陽性のROHHAD症候群の 1例

○中島 健<sup>1</sup>、堀部 拓哉<sup>1</sup>、小林 千鶴子<sup>1</sup>、沖 啓祐<sup>1</sup>、木水 友一<sup>1</sup>、富永 康仁<sup>1</sup>、  
最上 友紀子<sup>1</sup>、柳原 恵子<sup>1</sup>、宇都宮 朱里<sup>2</sup>

1. 大阪母子医療センター 脳神経内科
2. 広島市立北部医療センター安佐市民病院 小児科・がんゲノム診療科

## 12. 全ゲノム解析が診断に有用であった Morquio 症候群 A 型の一例

○森川 翔太郎<sup>1</sup>、横山 淳史<sup>1</sup>、藤原 楓佳<sup>2</sup>、梶本 智史<sup>1</sup>、白石 恵<sup>1</sup>、塚本 理香子<sup>1</sup>、  
吉岡 由布<sup>1</sup>、栢木 大誓<sup>1</sup>、西川 絹子<sup>1</sup>、甲良 謙伍<sup>1</sup>、佐々木 彩恵子<sup>1</sup>、  
原島 知恵<sup>3</sup>、滝田 順子<sup>1</sup>、吉田 健司<sup>1</sup>

1. 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学
2. 京都大学医学部 医学科
3. 御所南はらしまクリニック

## 13. WWOX 関連てんかん性脳症を発症し早期死亡に至った男児例

○寺崎 英佑<sup>1</sup>、下村 英毅<sup>1</sup>、吉武 沙瑛香<sup>1</sup>、徳永 沙知<sup>1</sup>、谷口 直子<sup>1</sup>、李 知子<sup>1</sup>、  
栢木 大誓<sup>2</sup>、吉田 健司<sup>2</sup>、竹島 泰弘<sup>1</sup>

1. 兵庫医科大学 小児科学
2. 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学

—16:10 ~ 16:20 休憩—

—16:20 ~ 16:30 総会—

### 特別講演

座長 丸山あずさ (兵庫県立こども病院 神経内科)

16:30 ~ 17:30

「てんかんネットワーク病態 update」

京都大学大学院医学研究科 臨床神経学 松本 理器

閉会 17:30 ~ 17:35

会 長：丸山あずさ (兵庫県立こども病院 神経内科)